

目標達成計画

作成日: 平成 26年 4月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・利用者様の発言や表情、行動などからくみとれる情報を見逃している時がある。また、一つの事に集中しすぎて周囲の事に目が行っていない事がある。	・広い視野を持ち、気配り、目配りのできる職員教育をすすめていく。	・外部研修に行ったスタッフが講師をする内部研修、外部機関からの講師を招きいれての研修などを通じ、全体の能力アップを図っていく。 ・常に広い視野を持って介護に携わる事を伝えていく。	12ヶ月
2	35	・災害対策に関する知識や消防設備に関する知識が不足気味である。	・いつ、どの状況で非常事態がおこったとしても速やかに対応ができる環境作りをすすめていく。	・定期的な防災訓練や会議を通じ、防災関係の予備知識や通報装置、警報装置の意味と使い方を職員全体に伝えていく。また、地元消防団との情報共有の連携にも努め、非常時には被害を最小限に食い止められるような努力をしていく。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。